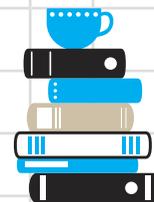


令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センターしまんと



○事業所名	COMPASS発達支援センターしまんと		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日	～	令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 33名	(回答者数)	33名
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日	～	令和7年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 9月 22日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されております。 複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通える事業所、成長を実感できる事業所、安心して通っていただける事業所であり続けられるよう、法人内連携をさらに強化し、事例共有や研修内容を日々の療育へ積極的に反映してまいります。また、法令遵守を徹底し、質の高い支援体制の維持・向上に努めてまいります。
2	児童指導員、保育士、理学療法士を配置し、それぞれの専門性を活かした支援をおこなっております。年間計画に基づき、支援の質を向上させるための内部研修を定期的実施しております。	年間計画に基づき支援の質を向上させるための研修を実施しております。	支援の質や専門性をさらに高めるため、外部研修や専門機関との連携を積極的に取り入れ、学んだ内容を事業所内で共有し、療育へ還元してまいります。
3	多機能型事業所の特性を活かし異年齢の児童が関わる機会を設けております。	異年齢交流の中で、協力する力や思いやり、新しいことに挑戦する意欲をより育めるよう、活動内容を工夫しながら支援の充実を図ってまいります。	集団活動の中で互いに協力し合うことや新しいことに挑戦する意欲などを高められるように支援してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や学童など地域交流ができておりません。	利用児童の個人情報保護の観点や感染症を考慮し交流の機会を実施できておりません。	地域の施設や公共機関との情報交換を進め、感染症対策や個人情報保護に十分配慮したうえで、可能な範囲から交流機会を検討してまいります。また、保護者様のご意向を確認しながら段階的に取り組んでまいります。
2	保護者同士の交流ができておりません。	交流を望むご家庭がある一方で個人情報保護の観点から懸念する家庭も多く開催ができておりません。	保護者様のご意向を事前に確認したうえで、少人数制やテーマ別交流会など、参加しやすい形を検討してまいります。オンライン開催等も含め、無理のない形で交流機会の創出を模索してまいります。
3	事業所が2階にありトイレに段差があるなどバリアフリー化ができておりません。	賃貸のためハード面での大きな改善は難しい現状があります。	ハード面での大きな改修は難しい状況ですが、安全面に十分配慮し、来所時には職員が付き添う体制を整えております。階段昇降やトイレ使用時には必ず職員が支援をおこない、安全確保に努めてまいります。今後も可能な範囲で環境整備を検討してまいります。



公表日：令和8年2月27日